

家とキャンパスの往復だけでは  
飽き足りないそのキミ！！  
日吉の秘境を一緒に探検しませんか？

# Deepな日吉を語ろう！

## 2015年度 実験授業「日吉学」

慶應義塾大学教養研究センター主催 未来先導基金公募プログラム



### 秋学期のスケジュール

第4回 **10.17** (土) 13:30 ~ 17:00  
「楽しい考古学－日吉の遺跡と遺物の楽しみ方を考える－」

第5回 **11.7** (土) 13:30 ~ 17:00  
「めざせ縄文人－日吉の森で食べられる実を探そう－」

第6回 **12.12** (土) 13:30 ~ 17:00  
「日吉のアーカイブマップを作ろう！」

第7回 **12.19** (土) 13:30 ~ 17:00  
「個人のアイデアを融合して革新的なアイデアを生み出すには？」

お申し込みは  
「日吉学」HPから



- 集合場所：日吉キャンパス 第4校舎B棟2階22番教室 ●対象：塾生（中学生～大学院生，通信教育課程）
- 定員：30名（定員を越えたら締切ります） ●申込締切：第4回は10/15(木)，それ以外は10/28(水)まで
- 参加費：無料 ●概要：各回ともフィールドワーク＋グループワーク，質疑，講義を予定しています
- 備考：雨天決行（荒天の場合，開催の有無を前日に連絡します）
- 問い合わせ先：toiawase-lib@adst.keio.ac.jp

## < 秋学期「日吉学」コース概要 >

第4回

**10.17** (土) 13:30 ~ 17:00

「楽しい考古学－日吉の遺跡と遺物の楽しみ方を考える－」

ガイド：下島綾美先生（展示プランナー・お菓子作り考古学者）、  
白鳥兄弟先生（Y市博物館学芸員・大道芸人考古学者）、安藤広道先生（文学部）

☞みなさんは、日吉キャンパス一帯が縄文時代の貝塚や弥生時代の巨大集落、古墳時代の大型前方後円墳などが密集する、遺跡の宝庫だということを知っていますか？義塾にはこれらの遺跡の遺物がたくさん保管されており、なかには国宝や重要文化財に指定されたものもあります。この回では、考古学の成果を面白おかしく社会に伝える活動をされている先生方をお招きして、縄文土器や弥生土器、土偶や勾玉などの観察方法（と遊び方？）を学び、考古学の楽しさを考えます。

第5回

**11.7** (土) 13:30 ~ 17:00

「めざせ縄文人－日吉の森で食べられる実を探そう－」

ガイド：福山欣司先生（経済学部）、長沖暁子先生（経済学部）、有川智己先生（経済学部）

☞日吉記念館の向こう側には、日吉の森と呼ばれる大きな森が広がっています。日吉の森では、秋になると様々な木の実や草の実がなります。日吉キャンパスには縄文時代から人が住んでいたといわれていますから、縄文の人たちも日吉の森で食べられる木の実を探していたでしょう。縄文人が食べていた木の実はどんな味がするのでしょうか。みんなで森に出かけ、食べられる木の実や草の実を探し、実際に試食してみたいと思います。

第6回

**12.12** (土) 13:30 ~ 17:00

「日吉のアーカイブマップを作ろう！」

ガイド：田村賢哉先生（OpenStreetMap Japan 事務局）、太田弘先生（普通部）

☞この春、立派な「日吉キャンパス・マップ」が完成しました。次はいよいよ通称「ひよ裏」=日吉の街（実は日吉の表）の「塾生だけの日吉地図」をつくります。これから塾生の「日吉の街のアーカイブマップ」作りのスタートです。アーカイブマップのコンテンツに入れられるようになるまでには、かなりの時間や訓練がいりますが、フィールドワークをし、PCを使いながら地図作成の基本を体験する講座です。学生街としての日吉の歴史が明らかになります。

第7回

**12.19** (土) 13:30 ~ 17:00

「個人のアイデアを融合して革新的なアイデアを生み出すには？」

ガイド：神武直彦先生（システムデザイン・マネジメント研究科）

☞日吉学では、参加者がグループになってフィールドワークを行います。同じものを見たり、聞いたり、触ったりしても、得られる気持ちは様々です。そのため、その気持ちを共有することで、参加者は新たな気付きを得ることができます。更に、その気付きの共有のためのプロセスや手法によっては、複数の気付きの融合によって、思いもよらない新たな気付きが得られます。このワークショップでは、システム思考とデザイン思考を融合した「アイデアを拡げ、磨き、集合知にするプロセスと手法」を紹介し、体感頂きます。気付きやアイデアを共有して1 + 1を3にも4にもしたい方にはお勧めです。「日吉学」第6回までの振り返りを行いつつ、日吉の魅力や課題を皆で明らかにし、日吉ライフを更に魅力的なものにするためのアイデア、日吉から世界を変えるアイデアなどの創出を試みましょう。